

福祉サービス第三者評価事業調査項目 <自己評価結果 みだい寮 平成28年度>

山梨県福祉サービス第三者評価事業 評価基本項目						支援編
評価対象	評価分類	NO	評価項目	自己評価結果	できている「A」項目数	特記事項(あなたの施設での工夫や特色などを記入してください)
A	I 利用者の尊重	56	コミュニケーション手段を確保するための支援や工夫がなされている	(A) B C	3/4	写真や絵を利用等工夫している。利用者会の役員会を定期的実施、自主性を支援。 利用者会の活動。【課題】意思決定支援と合理的配慮への理解と具現化の取り組みの努力。 個別支援計画、ケース会議での確認。【課題】職員の意識、配慮、共通理解等の努力がさらに必要。 着眼点で示されている方向性はある。【課題】職員の意識、配慮、共通理解等の努力がさらに必要(継続)。
		57	利用者の主体的な活動を尊重している	(A) B C		
		58	利用者の自力で行う日常生活上の行為に対する見守りと支援の体制が整備されている	(A) B C		
		59	利用者のエンパワメントの理念にもとづくプログラムがある	A (B) C		
	II 食事	60	サービス実施計画に基づいた食事サービスが用意されている	(A) B C	3/3	栄養ケアマネジメントを行っている。 季節のメニューや利用者の希望を反映。 時間の幅、テーブル、椅子への配慮。
		61	食事は利用者の嗜好を考慮した献立を基本として美味しく、楽しく食べられるように工夫されている	(A) B C		
		62	喫食環境(食事時間を含む)に配慮している	(A) B C		
	III 入浴	63	入浴は、利用者の障害程度や介助方法など個人的事情に配慮している	(A) B C	3/3	発作、水虫、シャワー椅子、リフト等の配慮。 可能な限り応えている。 建物の構造的な課題はあるが、工夫して対応している。
		64	入浴は、利用者の希望に沿って行われている	(A) B C		
		65	浴室・脱衣場等の環境は適切である	(A) B C		
	IV 排泄	66	排泄介助は快適に行われている	(A) B C	2/2	個々の状況により、個別支援計画に沿って対応している。 清掃の徹底、設備面での対応に努めている。
		67	トイレは清潔で快適である	(A) B C		
	V 衣服	68	利用者の個性や好みを尊重し、衣服の選択について支援している	(A) B C	2/2	本人の好みを尊重している。 対応している。業務手順もあるが、職員の配慮が必要な事項。
		69	衣類の着替え時の支援や汚れに気付いた時等の対応は適切である	(A) B C		
	VI 理容・美容	70	利用者の個性や好みを尊重し、選択について支援している	(A) B C	2/2	ビューティセラピーの取り組みもある。 地域の協力体制がある。利用者の好みによって対応している。
		71	理髪店や美容院の利用について配慮している	(A) B C		
	VII 睡眠	72	安眠できるように配慮している	(A) B C	1/1	個別状況に配慮した支援に努めている。
	VIII 健康管理	73	日常の健康管理は適切である	(A) B C	3/3	健診や医師との連携も含め体制がある 対応できている。 管理体制、マニュアルの整備・再点検に努めている。
		74	必要なとき、迅速かつ適切な医療がうけられる	(A) B C		
		75	内服薬、外用薬等の扱いは確実に行われている	(A) B C		
	IX 余暇・レクリエーション	76	余暇・レクリエーションは、利用者の希望に沿って行われている	(A) B C	1/1	利用者集会等、希望を聞き添えるよう努めている。【課題】意思決定支援と合理的配慮への理解と具現化の努力。(継続)
X 外出・外泊	77	外出は利用者の希望に応じて行われている	(A) B C	2/2	担当別、リフレッシュくらぶ他、取り組みはある。利用者への情報提供等、増やしていきたい。 希望にできるだけ沿うようにしている。	
	78	外泊は利用者の希望に応じるように配慮されている	(A) B C			
XI 所持金・預り金の管理等	79	預り金について、適切な管理体制が作られている	(A) B C	3/3	預り金の管理体制は整備されている。小遣の使い道や残金等理解できる方には説明、支援を行っている。 全体での利用及び個人持ちも可。 喫煙場所を決めてある。	
	80	新聞・雑誌の購読やテレビ等は利用の意思や希望に沿って利用できる	(A) B C			
	81	嗜好品(酒、たばこ等)については、健康上の影響等に留意した上で、利用者の意思や希望が尊重されている	(A) B C			